

《 記入例 》

医

医師届出票

(令和2年12月31日現在)

R02

医

郵便番号は必ず記入します。
住所は住民登録とは関係なく、現に居住している場所を都道府県から、番地又は番号まで正確に記入します。

免許証に記載されている氏名を正確に記入します。
婚姻等により戸籍上の氏名は改姓したが、医籍上の改姓をしていない場合は、戸籍上の氏名を記入し、「備考」欄に「医籍の氏名変更申請中」等と記入します。医籍上の改姓はしたが、医師免許証上の改姓をしていない場合は、医籍上の氏名を記入します。

複数の施設に従事している場合で2番目に長時間従事している施設について記入します。
複数の施設に従事していない場合は、無記入とします。

(7) 欄の「主たる施設・業務の種別」で01～17を記入した場合は、必ず記入してください。
勤務状況は、令和2年12月1日～7日の勤務日数、令和2年11月の宿直・日直回数記入します。

(7) 欄の「主たる施設・業務の種別」で01～05、07及び09～17を記入した場合は、必ず記入してください。

(7) 欄の「従たる施設・業務の種別」で01～17を記入した場合は、必ず記入してください。
勤務状況は、令和2年12月1日～7日の勤務日数、令和2年11月の宿直・日直回数を記入します。

(7) 欄の「従たる施設・業務の種別」で01～17を記入した場合は、必ず記入してください。全ての従たる従事先の件数を記入します。

第二号書式(第六条関係)

(1) 住所	〒111-2222 東京 〇〇区 △△△1丁目2番3号																										
(2) 氏名	厚労 太郎 (03 - 1234 - 5678)																										
メールアドレス	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇@〇〇.△△△ <small>※本届出票に記載したメールアドレス等の連絡先を情報提供や調査等のために利用することに同意しない場合は、右欄に〇を付けること。 (同意しない場合は)</small>																										
(3) 性別	① 男・② 女	(4) 生年月日	25年10月15日																								
(5) 医籍登録番号	234567	(6) 医籍登録年月日	52年4月3日																								
(7) 従事している施設及び業務の種類	<table border="1"> <tr> <th>回答欄</th> <th>施設の種別</th> <th>業務の種別</th> </tr> <tr> <td>01～19のうち1つを記入すること。</td> <td>診療所</td> <td>01 開設者又は法人の代表者 02 勤務者</td> </tr> <tr> <td>「主たる施設・業務の種別」(1つ)</td> <td>病院 (医務機関附属の病院を除く)</td> <td>03 開設者又は法人の代表者 04 勤務者</td> </tr> <tr> <td>07</td> <td>医育機関 (医学部を有する大学 又はその附属機関)</td> <td>05 臨床系の教官又は教員 06 臨床系の大学院生 07 臨床系の勤務者で05及び06以外の者(医員、臨床研修医、その他) 08 臨床系以外の大学院生 09 臨床系以外の勤務者で08以外の者(教官、教員、その他)</td> </tr> <tr> <td>複数の施設に従事している場合で2番目に長時間従事している施設について01～18のうち1つを記入すること。</td> <td>介護老人保健施設</td> <td>10 開設者又は法人の代表者 11 勤務者</td> </tr> <tr> <td>「従たる施設・業務の種別」(1つ)</td> <td>介護医療院</td> <td>12 開設者又は法人の代表者 13 勤務者</td> </tr> <tr> <td></td> <td>上記以外の施設</td> <td>14 医育機関以外の教育機関又は研究機関の勤務者 15 行政機関の従事者 16 14及び15以外の産業医 17 上記以外の保健衛生業務の従事者</td> </tr> <tr> <td></td> <td>その他</td> <td>18 その他の業務の従事者 19 無職の者</td> </tr> </table>			回答欄	施設の種別	業務の種別	01～19のうち1つを記入すること。	診療所	01 開設者又は法人の代表者 02 勤務者	「主たる施設・業務の種別」(1つ)	病院 (医務機関附属の病院を除く)	03 開設者又は法人の代表者 04 勤務者	07	医育機関 (医学部を有する大学 又はその附属機関)	05 臨床系の教官又は教員 06 臨床系の大学院生 07 臨床系の勤務者で05及び06以外の者(医員、臨床研修医、その他) 08 臨床系以外の大学院生 09 臨床系以外の勤務者で08以外の者(教官、教員、その他)	複数の施設に従事している場合で2番目に長時間従事している施設について01～18のうち1つを記入すること。	介護老人保健施設	10 開設者又は法人の代表者 11 勤務者	「従たる施設・業務の種別」(1つ)	介護医療院	12 開設者又は法人の代表者 13 勤務者		上記以外の施設	14 医育機関以外の教育機関又は研究機関の勤務者 15 行政機関の従事者 16 14及び15以外の産業医 17 上記以外の保健衛生業務の従事者		その他	18 その他の業務の従事者 19 無職の者
回答欄	施設の種別	業務の種別																									
01～19のうち1つを記入すること。	診療所	01 開設者又は法人の代表者 02 勤務者																									
「主たる施設・業務の種別」(1つ)	病院 (医務機関附属の病院を除く)	03 開設者又は法人の代表者 04 勤務者																									
07	医育機関 (医学部を有する大学 又はその附属機関)	05 臨床系の教官又は教員 06 臨床系の大学院生 07 臨床系の勤務者で05及び06以外の者(医員、臨床研修医、その他) 08 臨床系以外の大学院生 09 臨床系以外の勤務者で08以外の者(教官、教員、その他)																									
複数の施設に従事している場合で2番目に長時間従事している施設について01～18のうち1つを記入すること。	介護老人保健施設	10 開設者又は法人の代表者 11 勤務者																									
「従たる施設・業務の種別」(1つ)	介護医療院	12 開設者又は法人の代表者 13 勤務者																									
	上記以外の施設	14 医育機関以外の教育機関又は研究機関の勤務者 15 行政機関の従事者 16 14及び15以外の産業医 17 上記以外の保健衛生業務の従事者																									
	その他	18 その他の業務の従事者 19 無職の者																									
従事先	<p>「勤務状況」の「勤務日数」は、今年度12月1日～7日の宿直・日直以外の勤務日の合計を選択する。なお、午前のみ、午後のみ勤務の場合は10.5日としてカウントする。 「宿直・日直回数」は、今年度11月1日～30日の休勤日や夜間、院内で待機して診療等の対応を行う勤務の合計を選択する。日直・宿直はそれぞれ1回、宿直と日直を連続して行う場合は2回としてカウントする。なお、オンコールはカウントしない。</p>																										
(8) 主たる従事先	<p>「名称」「所在地」「勤務状況」「電話」は、(7)欄の「主たる施設・業務の種別」に01～17のうち1つを記入した場合の従事先について記入すること。</p> <table border="1"> <tr> <td>フリガナ</td> <td>〇〇だいがくいがくぶふぞく△△びょういん</td> <td>電話</td> </tr> <tr> <td>名称</td> <td>〇〇大学医学部附属△△病院</td> <td>代表電話</td> </tr> <tr> <td>所在地</td> <td>〒333-4444 東京 〇〇市 △△ 〇〇町</td> <td></td> </tr> <tr> <td>勤務状況</td> <td>12月1日～7日の勤務日数(日/週)(宿直・日直を除く)</td> <td>0日 0.5 1.0 1.5 2.0 2.5 3.0 3.5 4.0 4.5 5.0 5.5 6.0 6.5 7.0</td> </tr> <tr> <td>該当する項目を1つで囲むこと。</td> <td>11月の宿直・日直回数(回/月)</td> <td>0回 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 15未満 15～20未満 20以上</td> </tr> </table> <p>(「就業形態」の「就業の種類」は、(7)欄の「主たる施設・業務の種別」に01～05、07及び09～17のうち1つを記入した者のみが記入すること。)</p>			フリガナ	〇〇だいがくいがくぶふぞく△△びょういん	電話	名称	〇〇大学医学部附属△△病院	代表電話	所在地	〒333-4444 東京 〇〇市 △△ 〇〇町		勤務状況	12月1日～7日の勤務日数(日/週)(宿直・日直を除く)	0日 0.5 1.0 1.5 2.0 2.5 3.0 3.5 4.0 4.5 5.0 5.5 6.0 6.5 7.0	該当する項目を1つで囲むこと。	11月の宿直・日直回数(回/月)	0回 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 15未満 15～20未満 20以上									
フリガナ	〇〇だいがくいがくぶふぞく△△びょういん	電話																									
名称	〇〇大学医学部附属△△病院	代表電話																									
所在地	〒333-4444 東京 〇〇市 △△ 〇〇町																										
勤務状況	12月1日～7日の勤務日数(日/週)(宿直・日直を除く)	0日 0.5 1.0 1.5 2.0 2.5 3.0 3.5 4.0 4.5 5.0 5.5 6.0 6.5 7.0																									
該当する項目を1つで囲むこと。	11月の宿直・日直回数(回/月)	0回 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 15未満 15～20未満 20以上																									
就業形態	① 常勤 ② 非常勤																										
主たる業務内容	① 診療 ② 教育・研究 ③ 管理 ④ 産業医業務 ⑤ その他																										
休業の取得(取得中の者のみ)	① 産前・産後休業 ② 育児休業 ③ 介護休業																										
(9) 従たる従事先	<p>(複数の施設に従事している場合、(7)欄の「従たる施設・業務の種別」に01～17のうち1つを記入した場合の従事先について記入すること。)</p> <table border="1"> <tr> <td>フリガナ</td> <td>□□くりにつく</td> <td>電話</td> </tr> <tr> <td>名称</td> <td>□□クリニック</td> <td>代表電話</td> </tr> <tr> <td>所在地</td> <td>〒555-6666 東京 〇〇市 △△ 〇〇町</td> <td></td> </tr> <tr> <td>勤務状況</td> <td>12月1日～7日の勤務日数(日/週)(宿直・日直を除く)</td> <td>0日 0.5 1.0 1.5 2.0 2.5 3.0 3.5 4.0 4.5 5.0 5.5 6.0 6.5 7.0</td> </tr> <tr> <td>該当する項目を1つで囲むこと。</td> <td>11月の宿直・日直回数(回/月)</td> <td>0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 15未満 15～20未満 20以上</td> </tr> </table>			フリガナ	□□くりにつく	電話	名称	□□クリニック	代表電話	所在地	〒555-6666 東京 〇〇市 △△ 〇〇町		勤務状況	12月1日～7日の勤務日数(日/週)(宿直・日直を除く)	0日 0.5 1.0 1.5 2.0 2.5 3.0 3.5 4.0 4.5 5.0 5.5 6.0 6.5 7.0	該当する項目を1つで囲むこと。	11月の宿直・日直回数(回/月)	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 15未満 15～20未満 20以上									
フリガナ	□□くりにつく	電話																									
名称	□□クリニック	代表電話																									
所在地	〒555-6666 東京 〇〇市 △△ 〇〇町																										
勤務状況	12月1日～7日の勤務日数(日/週)(宿直・日直を除く)	0日 0.5 1.0 1.5 2.0 2.5 3.0 3.5 4.0 4.5 5.0 5.5 6.0 6.5 7.0																									
該当する項目を1つで囲むこと。	11月の宿直・日直回数(回/月)	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 15未満 15～20未満 20以上																									
従たる従事先の件数	2 件 (今年度12月31日現在で雇用契約等のある全ての従たる従事先)																										

固定電話又は携帯電話のいずれかを記入してください。

大文字、小文字、記号等を明確に記入します。

メールアドレスの利用に同意する場合は無記入とします。

免許証に記載されている登録番号、登録年月日を記入します。登録番号は右詰めで記入します。
(例)第1234号→第001234号

免許証を再交付された場合、「登録年月日」欄に再交付年月日を記入しないよう注意してください。

誤って記入した場合、二重線を引いて抹消し、上部余白に正しい事項を記入します。(訂正印は不要)

複数の施設に従事している場合は、「主たる施設・業務の種別」と、2番目に長時間従事している施設を記入した届出票を1枚提出してください。

「医育機関」は、医学部を有する大学又はその附属機関に勤務している場合に選択します。
医学部を有していない大学やその附属病院等に勤務している場合は、「04 病院の勤務者」又は「14 医育機関以外の教育機関又は研究機関の勤務者」を選択します。

郵便番号は必ず記入し、所在地は、市・区・町村名まで記入します。

雇用形態に関わらず、施設で定めた勤務時間(所定労働時間)のすべてを勤務しているか否かで常勤・非常勤を区別します。施設で定めた勤務時間が週32時間未満の場合は非常勤とします。

令和2年12月31日現在休業を取得中の場合は、該当する番号を○で囲みます。

(7)欄で01~07を選択した場合は、必ず記入してください。
 複数の診療科に従事している場合には、従事している診療科すべての番号を○で囲みます。該当する診療科名がない場合は、最も近い診療科名の番号を○で囲みます。
 臨床研修医の場合は、「40 臨床研修医」のみを○で囲むこと。
 臨床研修医の場合は、「40 臨床研修医」のみを○で囲みます。

(10) 従事する診療科名 (7)欄の「主たる施設・業務の種別」に01~07のいずれかを記入した者のみが記入すること。

01 内科	02 呼吸器内科	03 循環器内科
04 消化器内科(胃腸内科)	05 腎臓内科	06 脳神経内科
07 腫瘍病内科(代謝内科)	08 血液内科	09 皮膚科
10 アレルギー科	11 リウマチ科	12 感染症内科
13 小児科	14 精神科	15 心療内科
16 外科	17 呼吸器外科	18 心臓血管外科
19 乳癌外科	20 気管食道外科	21 消化器外科(胃腸外科)
22 泌尿器科	23 肛門外科	24 脳神経外科
25 整形外科	26 形成外科	27 美容外科
28 眼科	29 耳鼻いんこう科	30 小児外科
31 産婦人科	32 産科	33 婦人科
34 リハビリテーション科	35 放射線科	36 麻酔科
37 病理診断科	38 臨床検査科	39 救急科
40 臨床研修医	41 全科	
42 その他()		

主たる診療科の番号(1つ)
04

従事する診療科が2つ以上ある場合は、そのうち主たる診療科の番号を1つ、2桁で記入します。

01~56までの広告可能な医師の専門性に関する資格及び57の麻酔科標榜資格を取得している場合は、該当するすべての番号を○で囲みます。

(11) 取得している広告可能な医師の専門性に関する資格及び麻酔科標榜資格

01 総合内科専門医	02 小児科専門医	03 皮膚科専門医
04 精神科専門医	05 外科専門医	06 整形外科専門医
07 産婦人科専門医	08 眼科専門医	09 耳鼻咽喉科専門医
10 泌尿器科専門医	11 脳神経外科専門医	12 放射線科専門医
13 麻酔科専門医	14 病理専門医	15 救急科専門医
16 形成外科専門医	17 リハビリテーション科専門医	
18 呼吸器専門医	19 腫瘍科専門医	20 消化器病専門医
21 腎臓専門医	22 肝臓専門医	23 神経内科専門医
24 腫瘍病専門医	25 内分泌代謝科専門医	26 血液専門医
27 アレルギー専門医	28 リウマチ専門医	29 感染症専門医
30 心療内科専門医		
31 呼吸器外科専門医	32 心臓血管外科専門医	33 乳癌専門医
34 気管食道科専門医	35 消化器外科専門医	36 小児外科専門医
37 超音波専門医	38 細胞診専門医	39 透視専門医
40 老年病専門医	41 消化器内視鏡専門医	42 臨床遺伝専門医
43 漢方専門医	44 レーザー専門医	45 気管支鏡専門医
46 核医学専門医	47 大腸肛門病専門医	48 婦人科腫瘍専門医
49 ベイクリニク専門医	50 熟睡専門医	51 脳血管治療専門医
52 がん薬物療法専門医	53 周産期(新生児)専門医	54 生殖医療専門医
55 小児神経専門医	56 一般病院連携精神医学専門医	
57 麻酔科標榜医		

出身地は都道府県まで記入します。外国の場合は「外国」を○で囲みます。

過去2年以内(平成31年1月1日~令和2年12月31日)の分娩の取扱いの実績について、該当する番号を○で囲みます。

(12) 分娩の取扱いの有無(過去2年以内の実績)

1 分娩の取扱いあり ② 分娩の取扱いなし (13) 出身地 都道府県 北海道 外国

01~82までの該当する番号を必ず1つ○で囲みます。
 修了した大学院名等の番号を○で囲まないよう注意してください。
 81外国の医学校を○で囲んだ場合は、医学課程を修めた外国の医学校のある国の番号を1つ○で囲みます。

(14) 医師免許取得の際に医学課程を修めた大学院名等

01 北海道大学	02 旭川医科大学	03 弘前大学	04 東北大学
05 秋田大学	06 山形大学	07 筑波大学	08 群馬大学
09 千葉大学	10 東京大学	11 東京医歯科大学	12 新潟大学
13 富山大学	14 金沢大学	15 福井大学	16 山梨大学
17 信州大学	18 岐阜大学	19 浜松医科大学	20 名古屋大学
21 三重大学	22 滋賀医科大学	23 京都大学	24 大阪大学
25 神戸大学	26 鳥取大学	27 島根大学	28 岡山大学
29 広島大学	30 山口大学	31 徳島大学	32 香川大学
33 愛媛大学	34 高知大学	35 九州大学	36 佐賀大学
37 長崎大学	38 熊本大学	39 大分大学	40 宮崎大学
41 鹿児島大学	42 琉球大学		
43 札幌医科大学	44 福島県立医科大学	45 横浜市立大学	46 名古屋市立大学
47 京都府立医科大学	48 大阪府立大学	49 奈良県立医科大学	50 和歌山県立医科大学
51 岩手医科大学	52 自治医科大学	53 廣徳医科大学	54 埼玉医科大学
55 杏林大学	56 慶徳義塾大学	57 順天堂大学	58 昭和大学
59 帝京大学	60 東京医科大学	61 東京慈恵会医科大学	62 東京女子医科大学
63 東邦大学	64 日本大学	65 日本医科大学	66 北里大学
67 聖マリアンナ医科大学	68 東海大学	69 金沢医科大学	70 愛知医科大学
71 藤田医科大学	72 大阪医科大学	73 関西医科大学	74 近畿大学
75 兵庫医科大学	76 川崎医科大学	77 久留米大学	78 福岡大学
79 富山県立医科大学	80 防衛医科大学校	81 外国の医学校	82 その他

外国の医学校のある国で9の他を○で囲んだ場合は、国名を明確に記入します。

該当がある場合記入します。

歯科医師又は薬剤師免許を併せ有する場合は、その旨を明記してください。
 (例)「歯科医師免許併有」、「薬剤師免許併有」
 婚姻等により氏名の変更申請中の場合は、その旨を明記してください。
 (例)「婚姻により改姓」、「医籍の氏名変更申請中」等
 その他、記入事項に説明を要すると思われる事項を明記してください。

(15) 地域枠等

1 従事要件あり ② 従事要件なし

条件となる従事年数 年 従事要件を終了した場合には、右欄に○を付けること。

条件となる従事場所 都道府県 () その他

奨学金貸与元 1 都道府県 2 大学 3 その他 4 なし

選抜方式 1 別枠方式(一般の選抜枠と別に選抜) 2 手挙げ方式(一般の選抜枠と共通で選抜)

(16) 本届出願の活用に対する確認

各都道府県における医師確保対策の検討等に活用するため、本届出願に記載した情報の全部又は一部を、住所地の都道府県及び従事先の所在地の都道府県が利用することに同意しない場合は、右欄に○を付けること。

同意しない場合

(17) 備考 歯科医師免許併有

同意する場合は無記入とします。